

しき 社協だより

目次

- ・ボランティアコーディネーターの仕事 …… 2・3
- ・令和3年度事業報告 …… 4・5
- ・令和3年度決算報告 …… 6
- 福祉功労者表彰
家族介護者交流事業
あんしんサポートねっと（日常生活自立支援事業）
- ・ボランティア体験プログラム「福祉学園」 …… 7
- 詐欺被害防止電話機等購入費補助金
福祉車両利用料補助金
- ・活動紹介 …… 8



福祉には「ふだんのくらしのしあわせ」の実現という意味が込められています。
 普段、ボランティアコーディネーターがどのように「ふ」「く」「し」を伝えているか紹介します。
 詳しくは2・3ページをご覧ください。



社会福祉法人 志木市社会福祉協議会

〒353-0001 志木市上宗岡 1-5-1（総合福祉センター1階）
 ☎ 048-485-1177 FAX 048-475-0014

Instagram



Twitter



Facebook



ホームページ



ボランティアコーディネーターの仕事のをぞいてみよう！

#ボランティアコーディネーターとは・・・？

ボランティアをしたい人とボランティアに協力してほしい人や団体をつなげたり、手話や点字・音訳など必要なボランティアを養成する講座の開催、ボランティアの団体の支援などを行ったりしています。業務内容が幅広いので「前に会ったあの人はボランティアコーディネーターだったのかも!？」と思い当たることもあるかもしれません。

そんなボランティアコーディネーターの1週間を紹介します！

月曜日 ボランティア・市民活動センターでのお仕事

お料理が得意なんですね… #たんぼぼ生活応援隊でその特技活かせます！

「何かボランティアを始めたい」と、勇気をもって窓口に来られた人の相談に乗ります。どんなことに興味があるか、どんなことだったらできそうかを一緒に考えます。

また、埼玉県では、各市町村社協のボランティアコーディネーターが参加する連絡会が定期的で開催され、各市町村のボランティアに関する情報交換をしたり、悩みを相談し合ったりします。



#福祉学園については、7ページをご覧ください。



火曜日 学校福祉教育 『ふくしのお話』の授業

このマークを見たことがある人？
もしマークの意味を知らずに間違った行動をしてしまうと本当に必要な人が困ってしまうことがあります。街の中にたくさんある #福祉のマーク について調べてみましょう！

市内の小学4年生と中学2年生を中心に、福祉についての授業を行っています。この日は、小学4年生に、福祉について勉強する第一歩として、福祉はすべての人に関わりがあることや身近な福祉のマークについて話しました。

水曜日 音訳ボランティア養成講習会の開講式に出席

これから #音訳ボランティア養成講習会 を開講します。

音訳ボランティアは、文字が見えない人や見えにくい人へ、社協だより・広報しきなどの内容を音声情報にしてお届けしています。実際に活動する前に、音訳の基本や楽しさをこの講習会で学びます。



週も折り返し！後半も頑張るぞ〜！▶

最後に

ボランティアコーディネーターが皆さんの疑問にお答えします！

Q ボランティアコーディネーターになるためにはどんな資格が必要なの？
特別な資格は必要ありません。地域のために頑張る人を応援し、相手に寄り添うことのできる人にぴったりの職業です。

Q 志木市のボランティア・市民活動センターはどこにあるの？

上宗岡の総合福祉センターにあります。
志木市の場合、社会福祉協議会が運営しています。



今回密着したのは・・・



はじめまして！

4月から新たにボランティアコーディネーターとして活動している、赤川です。
ボランティアコーディネーターの仕事は、地域のいろいろな人にご協力いただいで成り立っています。まずは、どんな活動をしているのかを少しでも知ってもらえればうれしいです。

木曜日 学校福祉教育『身近な障がいについて学ぼう』の授業



この機械にかざすと服の色が分かります…これは「黒」ですね！

小学校で、視覚に障がいのある田中玲子さんに講演いただいています。障がいのある人が普段どんな工夫をして生活しているのか、お互いを思いやって生活することの大切さについて話していただきます。

絵本の文字や絵にも #点字をつけてもらって、家族と一緒に楽しむことができました。



金曜日 #朝霞地区四市福祉教育研修会に向けた打ち合わせ

昨年と同じように会場とオンライン参加によるハイブリッド型で対応します。

小中学校における授業の中で、福祉教育や福祉体験学習をより効果的に実施できるように、福祉教育に携わっている教職員やボランティアを対象とした研修会を志木・朝霞・和光・新座の四市合同で実施しています。



ボランティアコーディネーターの仕事はいかがでしたか？

福祉について知りたいという気持ちが誰かとつながり、しあわせが生まれます。
「#」のついている単語が少しでも気になったらボランティア・市民活動センターまでお問合せください。



Q『災害』ボランティアセンターとの違いはなあに？

災害ボランティアセンターはその名のとおりに災害時に設置されます。
被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点となります。

Q 災害ボランティアセンターは何をするの？

まず、ボランティアコーディネーターが中心となって、市内の被害状況を把握します。
地域の皆さんがどのようなことで困っているか聞き取りをし、全国から集まるボランティアとマッチングします。

9月には職員向けの災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行います！
その様子についてSNS等を通じて発信していきます。



地域福祉課

福祉のまちづくりを推進し、地域の皆さまに安心して利用していただける施設を運営します。

法人運営

令和4年度から志木市基幹福祉相談センター業務を受託するため、新たに職員採用をするなどして事務局組織体制の強化を図りました。

生活福祉資金貸付事業

新型コロナウイルス感染症の影響による休業者や失業者を対象とした特例貸付の相談、事務手続きを行いました。

志木市総合福祉センター

「総合福祉センターまつり」の開催に代え、サークルや団体等が日ごろの活動の成果を映像上映や作品展示などで発表する「総合福祉センター活動発表会」を開催しました。



太極拳グリーンによる演武の様子を▶ビデオで上映しました

宗岡第二公民館

おうち時間の充実やフレイル予防を意識した内容で生活講座や趣味講座などを実施しました。



健康生活講座「ボールピラティス」▶

地域福祉事業

子どもたちに福祉や障がい、ボランティアに対する理解促進を図るための福祉教育事業において、ソーシャルディスタンスを保持するため、授業回数を増やし、オンライン授業を取り入れるなど、関係団体との協働により実施しました。

また、経済的に困窮する恐れのあるひとり親世帯に、お米やお菓子などを提供する事業を実施しました。

オンラインによる手話体験▶



志木市福祉センター・志木市第二福祉センター

感染予防を徹底し、各種教室事業や介護予防事業を実施しました。

教室事業…大人のぬり絵、健康体操、書道、民謡、シニアダンス、太極拳、リズム体操など

介護予防事業…お気軽ころぼん塾、カッピー体操、など



▲わくわくアート



▲ころぼん塾

長寿えがお課

住み慣れたまちでいつまでも暮らしたいという願いを大切にします。

居宅介護支援事業

医療機関や地域包括支援センターからの看取りケース等を積極的に受け入れ、地域の現状把握に努め、様々な課題への対応力向上につなげました。

ケアプラン作成実績

介護計画 1,765件 介護予防計画 395件

訪問介護事業

制度改正に伴う運営基準の見直しにより、虐待防止の更なる推進が必要になったことを受け、研修の実施、委員会の設置など、組織による虐待防止策を開始しました。

訪問実績 利用者数 2,585人 訪問回数 21,407回
活動時間 20,824時間

地域包括支援センター(志木市高齢者あんしん相談センター)

柏町、館・幸町地区において、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、相談を受け、高齢者を見守り、心身の状態に合わせた支援を行いました。

柏の杜(柏町地区担当)

相談件数 総合相談5,677件 権利擁護25件
介護予防1,245件



◀柏町地区第2層協議体「ぞうきんプロジェクト」市の防災備蓄用にぞうきん300枚を柏町いぎいき応援団の皆さんと市長へ贈呈しました。

館・幸町(館・幸町担当)

相談件数 総合相談6,738件 権利擁護121件
介護予防1,924件



◀元気づくり事業 毎年、ポッチャやコグニサイズなど体を動かしながら、楽しく脳トレを行っています。心も体もリフレッシュし、活気がでます!

こども未来課 子どもたちの笑顔が輝き、健やかに成長できる地域を築きます。

志木市児童センター

特別感のある工作ができる機会や陶芸体験、ボランティア活動など子どもたちに様々な体験の場を提供し、遊びの充実を図りました。

また、公式LINEを開設し、おたよりや事業に関する情報を即時的に発信できるようにしました。

利用者数 11,639人

小学生以上対象事業など 8,128人

赤い羽根共同募金のポスター作り▶



放課後子ども教室・学童保育クラブ

コロナ禍で休止していた体験プログラムを一部再開し、地域で活躍する講師と多種多様な交流活動を実施しました。

利用状況

放課後子ども教室 21,507人

学童保育クラブ 23,010人



▲放課後子ども教室で舞踊をする様子。みんなで楽しく参加しました。

宗岡子育て支援センター

コロナ禍でストレスを抱える保護者の育児負担を軽減するため、交流の場の提供や相談業務を実施したほか、来所に不安を抱える親子に向けオンラインを活用した広場や専門相談を導入して支援を行いました。

あそびの広場 利用者数

子ども 3,051人 保護者 2,512人

子育て支援事業・相談事業など

利用者数 4,219人



▲オンライン広場

障がい福祉課 その人らしく安心した生活ができる権利を守り、障がいのある人の自立や社会参加を支援します。

相談支援事業

経済不安や権利擁護など、多問題を抱える世帯の支援のため、多機関と連携を図り、総合的な相談支援を行いました。

福祉総合相談 6件

障がい者等相談支援 2,567件

計画相談支援 120件(契約件数)

法人後見事業

成年後見制度を利用することで住み慣れた地域での生活が可能となるよう、積極的に受任を進め、新たに3人の後見人、保佐人を受任しました。

日常生活自立支援事業(あんしんサポートねっと)

相談件数 621件 契約件数 14件

法人後見事業 相談・対応件数 790件

保佐5件、後見人13件、後見監督人2件

地域活動支援センター

精神障がいの人が安心して参加できるよう、新たにりらくくすルームを設け、少人数向けのサークルを立ち上げました。

「生花教室」▶
和やかな雰囲気の中で
生花を楽しんでいます



就労継続支援B型(ひまわり・東館・クローバー)

幅広い種類の仕事の中から選択し、就労訓練を受けられる体制をつくりました。

平均利用者数 25.2人/日

平均月額工賃	ひまわり	23,378円
	東館	11,154円
	クローバー	13,622円



▲ひまわり
持ち帰り商品の充実を図りました



▲クローバー
市内公園清掃の仕事にも取り組んでいます

生活介護(つくしんぼ)

リハビリ体操やレクリエーション、館外散歩を取り入れるなどして、体を動かす機会を充実しました。

平均利用者数 16.7人/日

芸術イベントで大きなテーブルに▶
みんなで好きな色を塗り重ねました

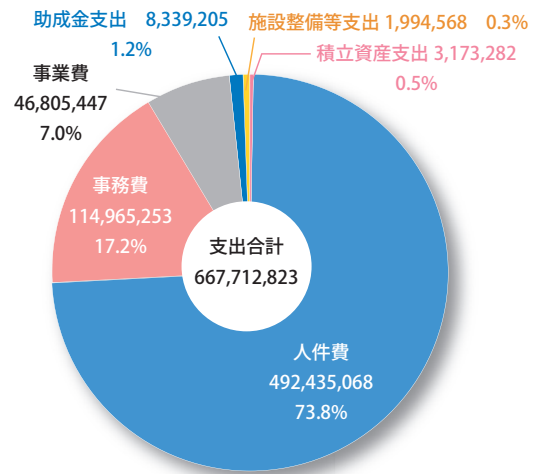
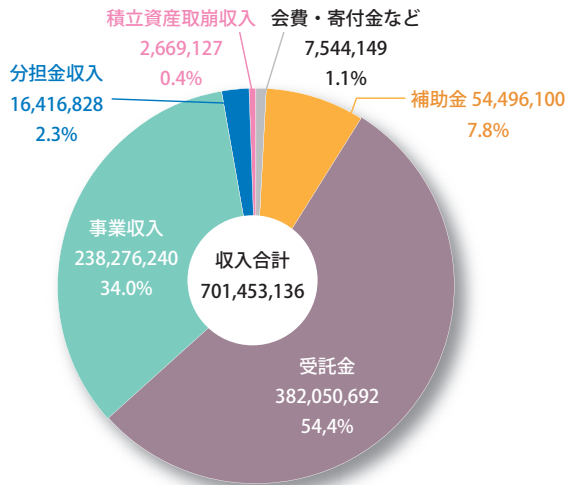


令和3年度 決算報告

【令和3年度事業活動収支決算額(法人全体)】

(単位:円)

区分	収入総額	支出総額	収支差額
合計	701,453,136	667,712,823	33,740,313



令和3年度 福祉功労者表彰

長年、社会福祉事業の進展に功労のあった人や多額の寄附をいただいた人に対して、感謝状及び記念品をお渡しさせていただきました。(順不同・敬称略)

- 福祉功労者表彰** 《前委員会委員》 全国福祉大会
 《前役員》 ・下田 紀夫 ◇厚生労働大臣表彰
 ・池ノ内 茂生 ・牛越 千鶴 《ボランティア功労者》
 《前評議員》 ・花田 順子 ・志木音訳ボランティア
 ・小澤 静枝 ・浦山 雅秋 もくせいのか
 ・山浦 陽子 ・久門 晋
 《金員寄附》
 ・木下 道代
 ・有限会社イケ
 ・匿名 3人

家族介護者交流事業

介護初心者や老々介護をされている人などの介護の負担を軽減するため、腰を痛めない移乗介助など介護のコツをお教えます。

「負担を軽くする介護のコツ！」

- と き** 7月20日(水) 13:30~15:30
と ころ 総合福祉センターホール
対 象 総合事業対象者、要支援・要介護認定を受けている人等を在宅で介護している家族、支援関係者や関心のある人
定 員 30人
参 加 費 無料
締 切 り 7月13日(水)まで
申 込 み 地域福祉担当 ☎048-474-6508
 ✉vc@shiki-syakyo.or.jp



あんしんサポートねっと(日常生活自立支援事業)



権利擁護支援員が定期的に訪問し、日常的な金銭管理や書類の整理、届出などのお手伝いします。

事業内容

- 福祉サービス利用援助
定期的な訪問、見守り、福祉サービスについての情報提供
- 日常生活上の手続き援助
郵便物の整理・確認、届出の代行など
- 日常的な金銭管理
日常生活上の生活費の管理、支払いの代行、生活費のお届けなど
- 書類等預かりサービス
不動産の権利証、定期預金の実印などを金融機関の貸金庫にてお預かり

利用料

- ①~③…1時間1,200円
その後30分ごとに400円加算
※通帳をお預かりした場合は1時間1,600円
※交通費などの実費は別途ご負担いただきます。
- ④…基本料金 2,000円/年
利用料 500円/月

問 合 せ 地域福祉担当 ☎048-474-6508

「ボランティアへの最初の一步!夏休みボランティア体験」

ボランティア体験プログラム「福祉学園」参加者募集

市内の福祉施設・ボランティア活動団体と一緒に、ボランティア体験プログラムを開催します。ボランティア活動をしてみたい人、福祉の仕事に興味がある人、身近な場所で何か活動を始めたい人など、皆様のご参加をお待ちしています。

〈対象〉 小学5年生以上(体験コースによって対象が異なります)

〈体験期間〉 7月25日(月)～8月19日(金)

〈体験コース〉 ①現地で体験コース(保育園での保育補助、障がい者施設での交流、高齢者の話し相手など)
②自宅で体験コース(季節のかざり物などの創作)

〈申込み〉 受付期間6月20日(月)～7月8日(金)

①現地で体験コースは7月8日(土日除く)までに所定の申込書を本会窓口(総合福祉センター1階)に提出してください

②自宅で体験コースは本会ホームページからお申込みください

URL:<http://www.shiki-syakyo.or.jp>

〈問合せ〉 地域福祉担当 ☎048-474-6508 FAX 048-475-0014



対象者が
広がりました!

「自分は大丈夫」は危険!被害に遭わないための 詐欺被害防止電話機・録音機の購入費を補助します。

対象者 以下のすべてに当てはまる人

◎市内在住の人

◎ひとり暮らしの65歳以上の人または65歳以上の人のみで構成される世帯

◎1日8時間以上65歳以上の人のみになる日が週5日以上となる世帯



補助金額 購入金額から1,000円を差し引いた額(上限10,000円、100円未満は切り捨て)

対象機器 着信時に、自動で警告のアナウンスが流れ、その後通話を録音する電話機・FAX。または同様の機能を備えた録音機。

※工事費や部品代は含みません。補助の対象になるか分からないときは、購入前にお問い合わせください。

申請方法 以下の書類を窓口へ直接または郵送でご提出ください。※申請できるのは、購入してから3か月以内です。

①所定の申請書(本会ホームページからダウンロードできます)

②購入した対象機器の領収書(写)

③ // 取扱説明書(写)

④健康保険証などの本人確認書類(写)

申請窓口 地域福祉担当 総合福祉センター1階(志木市上宗岡1-5-1)

☎048-474-6508 ✉vc@shiki-syakyo.or.jp

対象者が広がり、補助
月額に変更があります!

外出に介助が必要な人へ、福祉車両のレンタカー 料金を補助します!

対象者 以下のすべてに当てはまる人

◎市内在住の人

◎車いすやストレッチャー等を使用しているため、他の公共交通機関の利用が困難な人およびその親族等

補助月額 レンタカー業者に支払った料金から1,000円を差し引いた額(上限10,000円、100円未満は切り捨て)

※燃料費、有料道路通行料、駐車場使用料、利用予約取消料などの費用は補助対象外。

対象車両 車いすやストレッチャーのまま乗り降りができる車両

申請方法 以下の書類を窓口へ直接または郵送でご提出ください。※申請できるのは、利用した月から3か月以内です。

①所定の申請書(本会ホームページからダウンロードできます)

②レンタカー事業者が発行した領収書および利用日・利用車両等の利用内容が記載された書類(写)

③申請者(福祉車両を借りた人)の身分証明書(写)

④利用者の身体障害者手帳または介護保険被保険者証等(写)

申請窓口 地域福祉担当 総合福祉センター1階(志木市上宗岡1-5-1)

☎048-474-6508 ✉vc@shiki-syakyo.or.jp





支え合い・助け合いの取り組み



市内でラジオ体操の輪が広がっています【宗岡地区編】

高齢者あんしん相談センターせせらぎ

毎週月曜日9時30分～

高齢者あんしん相談センターせせらぎ駐車場

●参加者の声

体のことや家族のことで不安がある時には、ラジオ体操に参加するついでに高齢者あんしん相談センターの職員の方に相談ができるので助かっています。

●参加者の声

近所なので、自分の体調と相談しながら参加することができています。メンバー同士で見守りもできているので、誰かに何かあった時、自分に何かあった時に安心ですね。



▲広い駐車場を使って間隔を空けながら実施

高齢者あんしん相談センターあきがせ

毎週金曜日10時～

高齢者あんしん相談センターあきがせ駐車場

敷地内に旬の野菜を植えて、
▼参加者が育てます



●参加者の声

ラジオ体操がはじまったときから参加しています。家がすぐ近くなので、歩いて来られるのがメリットです。また、昔一緒に仕事をしていた仲間も来ているので、「今日もまた会えたね」なんて笑い話をします。懐かしい気持ちを味わいながら、お互いに見守りにもなる場所です。ラジオ体操の帰りには、近所をぐるっと散歩して帰ります。こうやってお出かけのきっかけにもなるので、これからも健康のために続けたいです。

いろは親水公園

毎日6時30分～

▼それぞれ好きな場所から参加

●参加者の声

この場所でラジオ体操がはじまって16年がたちました。天気の良い日は50人ほど参加しています。

●参加者の声

志木市全域、朝霞市から参加しているので、たくさんの人と知り合うことができます。このラジオ体操を通して出会った仲間とおしゃべりしながら、お散歩をして帰ります。

●参加者の声

早起きのきっかけにもなって、朝から体が温まります。もっとたくさんの人に知ってもらいたいです。



生活支援体制整備事業協議体より

協議体メンバーの原藤(おんどりクラブ会長)です。

市内のさまざまな生活支援に関わる団体向けに、支援活動に使っていただけるような情報をまとめた冊子「地域とつながるシート」を作成しています。地域における「お困りごと」「地域活動に参加したい」というニーズに応えることを目標に、領域や地域を越えた連携の輪の中で解決できる連絡先が一覧にまとめられています。お互いさまの気持ちで、助け合うことができる絆づくりの第一歩となれば幸いです。



地域福祉事業寄附者

皆さまの真心ありがとうございました
(受付順、敬称略)

寄附者(団体)	金額
白川恵美ネットワークイデューズ学院	20,000円
ふれあいサロンあざみ	12,662円
志木市第二福祉センター	1,818円
志木市総合福祉センター	21,649円
さくらんぼ	5,000円
市場敷島会	30,000円
匿名	2,132円
匿名	10,000円

【以上の寄附は、3月1日から5月31日までのものです】